

メディアコム特別講義

「日経、NewsPicksを経て北海道へ なぜ今、ローカルジャーナリズムなのか」

日時：2025年11月10日（月）6限（18:10～19:40）

会場：三田キャンパス 大学院校舎313教室

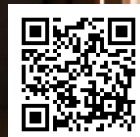
対象：慶應義塾大学学部生・大学院生

講師：宇野澤晋一郎（北海道新聞社経済部編集委員）

櫻井翼（北海道新聞社記者育成本部兼経営管理局人事グループ記者）

参加登録（※要keio.jp認証）：11月6日（木）締切

<https://forms.gle/1S9saWscSE32maB1A>



土地に深く根ざし、地域の細やかなニュースを届ける地方紙は、地域の誰もが知る存在として、地方の言論や自治を支えています。北海道新聞社は道内や東京だけでなく、ロシア、アメリカなど海外にも多くの記者を置き、ローカルとグローバルな視点を織り交ぜたジャーナリズムを展開しています。

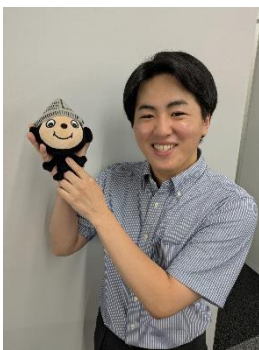
講義では日本経済新聞社で長く日銀やエネルギー業界を担当し、オンラインメディアも経験した記者が、海外からの投資マネーに沸くニセコの地域の取材事例を題材に、ローカルジャーナリズムの今と未来について語ります。



北海道新聞社 経済部編集委員

宇野澤晋一郎（うのざわ・しんいちろう）

日本経済新聞社で記者として日銀、エネルギー、農業などを担当したのちNewsPicks副編集長を経て、2018年に北海道新聞社に入社。経済部で流通業界などを担当後、俱知安支局長としてインバウンドに湧くニセコ地域を取材した。本社でデジタル専用コンテンツを手掛ける「デジタル報道チーム」を率いた後、2023年から現職。



北海道新聞社 記者育成本部兼経営管理局人事グループ 記者

櫻井翼（さくらい・つばさ）

2019年、北海道新聞社に入社。本社報道センター、俱知安支局を経て、2022年から本社経済部でJR北海道の経営問題や流通業界を取材。2025年春から現職で、若手記者の育成と記者職の採用を担当。